

ウイルス禍でも雇用を守り、 組織を強化・拡大する運動推進を

連合新潟第30回年次大会開催



冒頭にあいさつをする牧野会長



退任のあいさつをする久志田執行委員

10月28日、新潟東映ホテルで、連合新潟第30回年次大会が開催されました。ウイルス禍の中での大会開催となった為、来賓からの出席をご遠慮いただいたほか、「新潟県新型コロナウイルス」への登録を呼びかけるなどの対応を行い、ソーシャルディスタンスに配慮し、会場収容率50%未満を確保した大会となりました。

大会の出席者は代議員・特別代議員などおよそ110人が出席し、うち女性の出席は18人でした。大会議長には木伏寿幸さん(JP労組)、伊藤和泰さん(情報労連)が選出されました。はじめに牧野会長は、「2021年度活動計画は、環境変化の中、新たな労働組合運動・活動を創造していくことが求められている。日本経済や企業業績が厳しい環境下で、2021春季生活闘争への期待は高まる」と考えられる。更に『安心社会』実現のためディーゼ

ント・ワークを構築しなければならず、そのため国と地方自治体における政策の実現が不可欠であり、そのために議員と連携し、政治の力を借りることが必要である。安心して働き、暮らせるあたりまえの社会の構築に向けて、政治活動は極めて重要な取り組みの一つである。」とあいさつしました。

(牧野会長あいさつは、YouTube「連合新潟TV」でも視聴できます)経過報告では、ウイルス禍の中での1年間の活動経



新たに選出された役員3人

連
合
新
潟

第357号 2020.11.15

日本労働組合総連合会
新潟県連合会
〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2
TEL 025(281)7555
FAX 025(281)7556
発行人 牧野茂夫
題字 宮崎風穂
定価 1部5円

購読料は会費を含む

11月の主な活動

- 7日 第32回連合新潟 女性委員会総会
- 第32回連合新潟 青年委員会総会
- 14日 医療部門連絡会
- 16日 産業労働懇談会
- 19日 第1回四役会議
- 23日 2020ワークルール検定
- 27日 第1回執行委員会

連 合 新 潟
ホームページ



**33品を寄贈
フード・ドライブを開催**

連合新潟は、第30回年次大会に合わせて、フード・ドライブを開催しました。これは、ウイルス禍でフードバンクの活動が活性化中、取り扱う食品などが不足しているとの事で行いました。大会当日、7団体から、合計33品(6500g)が集まりました。これまでフード・ドライブを開催



していない組織にも参考となったと思います。多くの団体、組合員の協力に感謝いたします。



団結ガンバロー

過を報告するとともに、「新型コロナウイルス感染症対応まとめ」を報告し、確認されました。審議事項では、「2021年度活動計画」「2021年度財政」「役員交代・選出」「退任役員の表彰」について論議され、2年サイクルの運動方針を補強する内容として、新型コロナウイルス感染症への政策対応を提案し、吉田代議員(日教組、武本代議員(JAM新潟))からそれぞれ運動を進める上での補強意見・質問が出され、執行部回答を経て全会一致で承認されました。(大会での意見・質問の概要と回答については、連合新潟HPを参照下さい)

副会長(情報労連)、高橋芳夫執行委員(上越地協派遣・電機連合)、今津綾香執行委員(全労金)よりそれぞれあいさつを受けました。大会は、牧野会長による「団結ガンバロー」で閉会しました。

2021年度青年委員会・女性委員会新役員

役 職	青年委員会		女性委員会	
	氏 名	構成組織	氏 名	構成組織
委員長	山田 隆之	JAM新潟	高橋奈緒美	情報労連
副委員長	徳橋 和人	日教組	小林 礼子	日教組
	関川 貴大	自治労		
事務局長	山上 翼	JP労組	堂込麻紀子	UAゼンセン
事務局次長	中川 洋平	自動車総連	残熊 歩	自治労
委 員	木村 亮智	日教組	木村 千絵	JAM新潟
委 員	青柳 直樹	電機連合	鈴木美奈子	日教組
委 員	廣瀬 亮一	交通労連	梅澤由有子	電機連合
委 員	今津 晴高	全労金	宮下 奈緒	電力総連
委 員	梁取 聡	自動車総連	芳賀 朋子	JP労組
委 員	笠原 将	基幹労連	池田 琴美	全労金
委 員	小黑 一慶	情報労連		
委 員	井野元康汰	紙パ連合		
委 員	高橋かいな	UAゼンセン		
委 員	南條 颯斗	電力総連		

新専従役員紹介



第30回年次大会において上越地協事務局局長に就任しました電機連合TPSU出身の高橋です。TPSUは外資系半導体量産工場の組合として2014年に発足した組合で、これまでの6年間で労働条件を「変え」ながらも、雇用を「守り」新たな働く仲間を「創り」出してきました。

今後はその経験を活かしながら、地協活動を通じて働く仲間をつなぎ、安心して働ける社会づくりに向けた諸活動を役員と共に積極的に展開していく所存です。よろしく願います。

2021年度新潟県予算編成に向けた 要請行動

11月6日、連合新潟は花角知事に、「2020年度新潟県予算に関する施策要望書」を手渡し、意見交換を行いました。今年度は、新型コロナウイルス対策に関する項目も加わり例年より要請項目が多く10分野34項目について要請を行いました。

はじめに牧野会長から、①来年4月より中小企業も対象となる同一労働同一賃金について、関係機関との連携による勤務実態調査の実施、②新潟県内における医師数の確保に向けた離職対策や県内大学への医



ウイルス禍の中での県民の足となるバスへの引き続きの支援、男性中心型の労働慣行を払拭し、女性も働きやすい労働環境の醸成、少人数学級の実現に向け引き続きの検討要請などを要望しました。花角知事からは、「日頃より県内の労働環境の改善に取り組んでいただき感謝申し上げます。予算編成については、これから検討していくため、要請内容がどのように反映できるか検討したい」と話がありました。連合新潟は今後も行政や経済団体などへ「働くことを軸とする安心社会」に向けた要請行動を実施していきます。

さらなる連帯で 課題解決に取り組もう 女性委員会・青年委員会総会開催

女性委員会は、新潟市・万代シルバーホテルで第32回総会を開催しました。今女平等参画推進計画プランの達成に向けて、女性対策の観点から、代議員数活動の充実を出席者全員で確認しました。



また同日、同会場で青年委員会第32回総会を開催しました。女性委員会同様、代議員数の制限をする形となりましたが、ウイルス禍での新しい活動の形を模索しながら2021年度の活動を行っていくこと、加盟組織のさらなる連帯を高めることを確認し、参加者の意思統一をはかりました。

